

実施内容	スラックライン体験とチームビルディングプログラム	体験領域	協働
日付	令和6年3月6日(水)	場所	体育館・教室
実施校	東大和市立第三中学校		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・綱渡りのように張り渡した細い専用ベルトの上で、バランスをとりながら運動することを楽しむスラックラインに挑戦したり、チームビルディングプログラムに取り組んだりすることを通して、互いを尊重する心を育む内容となっています。 ・スラックライン体験では、プロライダーのパフォーマンスを鑑賞し、直接指導を受けることができるようになっています。 		

スラックラインパフォーマンス鑑賞



- ・プロライダー2名による、パフォーマンスを鑑賞しました。プロライダーは自身の演技を解説しながらパフォーマンスをしました。
- ・プロライダーが、体の様々な部分を使ってバウンドするなどアクロバティックな技を披露すると、生徒からは「すごい！」と歓声が上がりました。

スラックライン体験



- ・スラックラインを初めて経験する生徒が多く、プロライダーの指導を受け、互いに補助をしながら何度も挑戦していました。
- ・前向きに歩くことができた生徒は、後ろ向きに歩くなど、積極的に取り組んでいました。

チームビルディングプログラム




- ・積み木やフラフープなどを用いて、学級ごとにチームビルディングプログラムを行いました。「このプログラムは、人間関係構築を目指す学習です。」と講師から説明があり、生徒は真剣な表情で聞いていました。
- ・講師から出される課題に対して、「どうすれば解決できるのだろう」と生徒同士で意見交換をしながら挑戦していました。
- ・プログラムが終わるたびに、講師が生徒のよい言動などを紹介し、振り返りました。紹介された生徒に対して、大きな拍手が起こるなど、良好な雰囲気プログラムが実施されていました。

参加した生徒の声・反応

- ・チームビルディングプログラムを通して、普段関わることの少ない仲間と協力し合えたことが楽しかったです。スラックラインは、経験がなかったので難しかったけれど、練習していくうちにどんどん成長していくことが実感できて達成感がありました。
- ・とても楽しかったです。チームビルディングプログラムでは、楽しい中にも学びがあり、体と頭のどちらも使いながら学級全員で協力すると、難しい課題も解決できることを学びました。